

海の唄

■海口マン21推奨

【語りつぎ、歌い続けたい海の唄】

会員の皆さんに「海の唄ベスト5」を選んでいただき、得票が多いものから順位をつけました。

順位	曲名（歌いだし）	作詞	作曲
1位	われは海の子（われは海の子白浪の～）	不詳	不詳
2位	うみ（うみはひろいな大きいな～）	林 柳波	井上 武士
3位	椰子の実（名も知らぬ遠き島より～）	島崎 藤村	田中 寅二
4位	海（松原遠く消ゆるところ～）	不詳	不詳
5位	浜辺の歌（あした浜辺をさまよえば～）	林 古溪	成田 為三
5位	海その愛（海に抱かれて男ならば～）	岩谷 時子	弾 厚
7位	琵琶湖周航の歌（われは湖の子さすらいの～）	小口 太郎	吉田 千秋
7位	港町ブルース（背伸びしてみる海峡を～）	深津 武志	猪俣公章
9位	知床旅情（知床の岬にはまなすが咲く頃～）	森繁久弥	森繁久弥
10位	誰もいない海（今はもう秋 誰もいない海～）	山口洋子	内藤法美
11位	花（春のうららの墨田川～）	武島 羽衣	滝 廉太郎
12位	サンタルチア（月は高く海は照り～）	ナポリ民謡 堀内敬三訳詞	コットロウ
12位	喜びも悲しみも幾年月（おいら岬の灯台守は～）	木下 忠司	木下 忠司
14位	七里ヶ浜の哀歌（真白き富士の根緑の江ノ島～）	三角 ズズ子	ジェレミー・インガ ルス
14位	冬景色（さ霧消ゆる湊江の～）	不詳	不詳
14位	白鳥の歌（白鳥は悲しからずや～）	若山 牧水	古関 裕而
17位	ハーバーライト（I saw the harbor lights～）	Kennedy James B	Williams Hugh
17位	帰れソレントへ（うるわしの海はうつつにも夢む）	ナポリ民謡 徳永政太郎訳詞	クルティス
17位	襟裳岬（森進一）（北の街ではもう～）	岡本 おさみ	吉田 拓郎
17位	港町十三番地（長い旅路の航海終えて～）	石本 美由紀	上原 げんと

その他票が入ったものは以下のとおりです。

曲名（歌いだし）	作詞	作曲
港（空も港も夜ははれて～）	旗野 十一郎	吉田 信太
みかんの花咲く丘（みかんの花が咲いている～）	加藤 省吾	海沼 実
憧れのハワイ航路（晴れた空そよぐ風～）	石本 美由紀	江口 夜詩
TSUNAMI(風に戸惑う弱気な僕～)	桑田佳祐	桑田佳祐
軍艦マーチ（守るも攻むるくろがねの～）	烏山 啓	瀬戸口 藤吉
艦隊勤務〈月月火水木金金〉（朝だ夜明けだ潮の息吹き～）	高橋 俊作	江口 夜詩
砂山（海は荒海向こうは佐渡よ～）	北原 白秋	山田 耕筈
さくらえびの海（駿河の海はさくらえびの海～）	宮沢 章二	湯山 昭
元寇（四百余州をこぞる～）	永井 建子	永井 建子
かもめの水兵さん（かもめの水兵さん～）	武内 俊子	河村 光陽
太平洋（波濤千里洋々と～）	武内 俊子	信時 潔
砂山（海は荒海向こうは佐渡よ～）	北原 白秋	中山 晋平
太平洋行進曲（海の民なら男なら～）	横山 正徳	布施 元
浦島太郎（昔々浦島は～）	文部省唱歌	文部省唱歌
海に来よ（目覚めとく来よ～）	イタリア民謡 徳永政太郎訳詞	イタリア民謡
夕陽に赤い帆（Red sails in the sunset,～）	Jimmy Kennedy	Hugh Williams
こげよマイケル（Michael row the boat ashore,halleluja h～）	黒人霊歌	黒人霊歌
出船（今宵出船か～）	勝田 香月	杉山 長谷